

# 日本コーヒー開花物語

それは笠戸丸移民から始まった



1908(明治41)年 神戸を出港する笠戸丸

海外移住と文化の交流センター

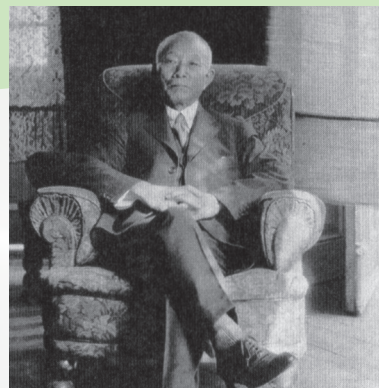
入場無料

2017 5/27 土 ~ 8/30 水

海外移住と文化の交流センター 1階特別展示場

開場：午前10時～午後5時（入場は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

日本のコーヒーの大衆化が始まったのは100年前。きっかけは“移民の父”水野龍が、サンパウロ州政府から無償提供されたコーヒー豆を活用して全国展開した「カフェーパウリスタ」でした。コーヒー王国ブラジルを支えた日本移住者の奮闘も見逃せません。新発見もいくつかありました。



日本にコーヒーの大衆化をもたらした水野龍

## 展示内容

- 第1章 ▶ ブラジルコーヒーの歴史
- 第2章 ▶ ブラジルコーヒーを支えた日本移民
- 第3章 ▶ 下坂匡物語 — ある移住者のコーヒー奮戦記

- 第4章 ▶ 日本のコーヒー文化の大衆化はここから始まった
- 第5章 ▶ 日本コーヒーの夜明け — カフェーパウリスタ
- 第6章 ▶ その後のブラジルコーヒー宣伝活動
- 第7章 ▶ コーヒーの常識を覆した日本人

ブラジル  
コーヒーの  
危機に  
立ち上がった  
関学人脈

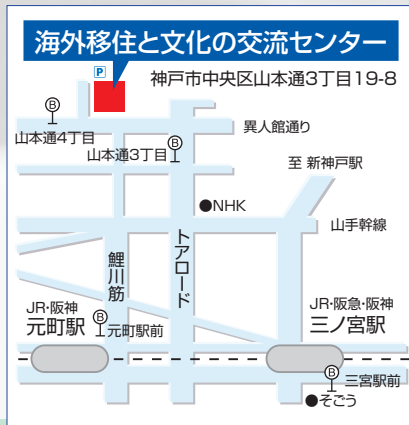


1911(明治44)年に開店したカフェーパウリスタ銀座店



セラードの下坂農園で育てられたコーヒーは日本でも最高品質と珍重された

主催：一般財団法人 日伯協会、神戸市



- 電車：JR・阪神電車「元町」東口より鯉川筋を北へ徒歩15分  
神戸市営地下鉄「泉芹前」より、徒歩10分
- 神戸市営バス：「三宮駅前」または、「元町駅前」から系統に乗車「山本通3丁目」下車、北西へ徒歩3分または「山本通4丁目」下車、東へ徒歩3分
- \*お車の方は、当センター北側の有料駐車場をご利用ください。

NIPPAKU Since 1926

一般財団法人 日伯協会 Associação Nipo-Brasileira  
〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階  
電話・ファックス 078-230-2891 E-mail info@nippaku-k.or.jp  
URL http://www.nippaku-k.or.jp